

文化を創る、フラッグシップ。

2017 春

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.9



特集

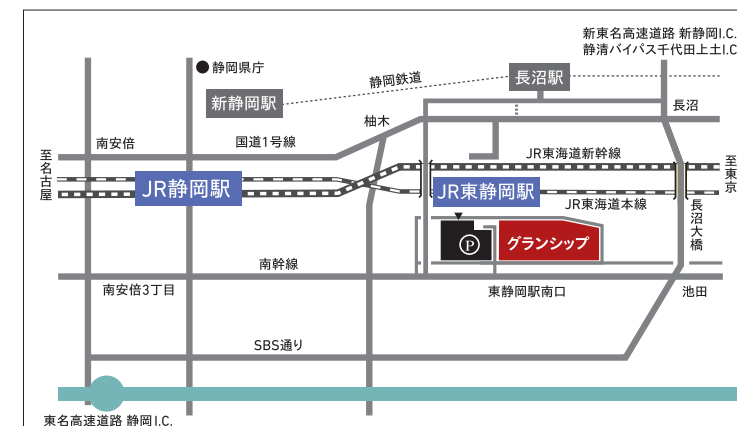
2017年から、
2020年とその先の未来に向けて。

GRANSHIP グランシップマガジン vol.9 2017年3月15日発行

公益財団法人 静岡県文化財団



交流ホール



ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>



GRANSHIP Contents

Feature

04 2017年から、
2020年とその先の未来に向けて。

Interview

スペシャルインタビュー・布施明

例えるなら、ポップスは「風」でクラシックは「空気」。
空気に近いかたちで会場を満たせたら。

GRANSHIP Feature Event

10 日本最大級の鉄道模型の祭典

グランシップトレインフェスタ2017へGO!!

Pick up1

12 世界に誇る日本文化に触れてみよう

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

Column

13 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
Vol.9 趣味の思わぬ效用。

Pick up2

14 創って、見つけて、楽しむーグランシップのGW

グランシップこどものくにーふしぎなカタチたちー

Pick up3

15 ポルトガルの民族歌謡ファドに聴き惚れる

アントニオ・ザンブージョー郷愁の歌声ー

GRANSHIP Event Calendar

16 2017年4月～6月のイベントカレンダー

Outreach

20 グランシップ子どもアート体験ー学校プログラム

『シレンベルガーとカメラータ・ザルツブルクの仲間たち』ミニコンサート

Information

21 静岡県高校生アートラリーはじまります!!

Information

22 県内各地から幅広い世代が活躍中

グランシップサポーターって、どんな活動をしているの？

Introduction

24 ふじのくに文化情報センター通信 vol.8

Introduction

26 静岡県童謡の会 & K's PRO.

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

Introduction

27 地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こうーあなたの街で文化の幕開け

Exhibition

28 歩いて、出会って、こころうららかに、静岡の春

2017年4月～6月のイベント情報

Information

32 SPAC 美加理「ギリシア悲劇『アンティゴネ』の魅力」

静岡県立美術館「特別展 戦国！ 井伊直虎から直政へ」
「黄金のファラオと大ピラミッド展」

Introduction

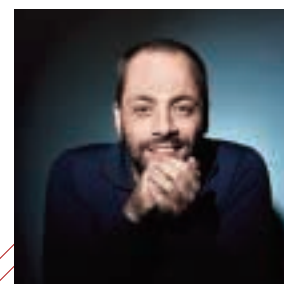
36 催事開催支援サービス（ワンストップサービス）のご案内

Information

38 グランシップアートコンペ2017 受賞者決定！
友の会会員募集中

Information & Communication

表紙の絵



浦田周社 《日本平の桜》1982年 390×535mm 木版画

浦田周社（うらた かねたか）

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。

クラシック

世界で愛される名曲や、本場のロシア音楽に加えて、日本が誇る演奏家、作曲家の公演も揃うお得で贅沢な「クラシックセット券」。

グランシップ管楽器セレクション

パリ管弦楽団ブラス・クインテット

名門オーケストラの首席奏者による金管アンサンブルが、ドビュッシーからシャンソンのヒット曲まで、多彩なプログラムを演奏。

10/23[月] 19:00～ 中ホール・大地 S席4,100円

グランシップ海外オーケストラシリーズ

ウラジミール・フェドセーエフ指揮

チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ

1974年から旧モスクワ放送交響楽団の指揮を務めるフェドセーエフ率いるオーケストラが交響曲第6番「悲愴」ほかオールチャイコフスキープログラムを披露。

11/4[土] 15:00～ 中ホール・大地 S席12,300円

N響メンバーによる室内オーケストラシリーズ ～バロック編～野平一郎新作付き

NHK交響楽団メンバーで構成された室内オーケストラによるシリーズ。第1回目はバロックの名曲をお届け。日本を代表する作曲家・野平一郎委嘱作品にもご期待ください。

2018 3/3[土] 15:00～ 中ホール・大地 S席4,100円



3公演セットで20,500円のところ、**16,000円**で販売 友の会先行発売日:7/23(日)～29(土) 一般発売日:7/30(日)～

ジャズ

世界に名を馳せる日本のジャズミュージシャンと豪華アーティストの共演で織りなすスペシャルライブ。

渡辺貞夫 グランシップ プレミアム・ジャズ・ライブ

ジャズ界のレジェンド・渡辺貞夫が、世界のビッグアーティストを引き連れて豪華ライブを開催。

8/31[木] 19:00～
中ホール・大地 6,200円



©Masaya Takagi

小曽根真 featuring No Name Horses

ジャズ界のみならず音楽界で不動の人気を誇る小曽根真が率いるビッグバンド。ハイレベルなサウンドで贅沢なクリスマスを!

12/15[金] 19:00～
中ホール・大地 6,200円



©大杉隼平

グランシップ バレンタイン・ジャズ Keiko Lee

幅広いジャンルのアーティストとのセッションも注目されている、正統派ジャズシンガー、ケイコ・リーが大人の歌声で客席を魅了。

2018 2/10[土] 17:00～ 6階交流ホール 5,100円

3公演セットで17,500円のところ、**14,000円**で販売 友の会先行発売日:5/28(日)～6/3(土) 一般発売日:6/4(日)～

2017年から、 2020年とその先の未来に向けて。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催までいよいよ3年。

これから全国各地で関連イベントが開催され、

静岡県内でも様々な文化資源を活かしたプログラムが展開されることでしょう。

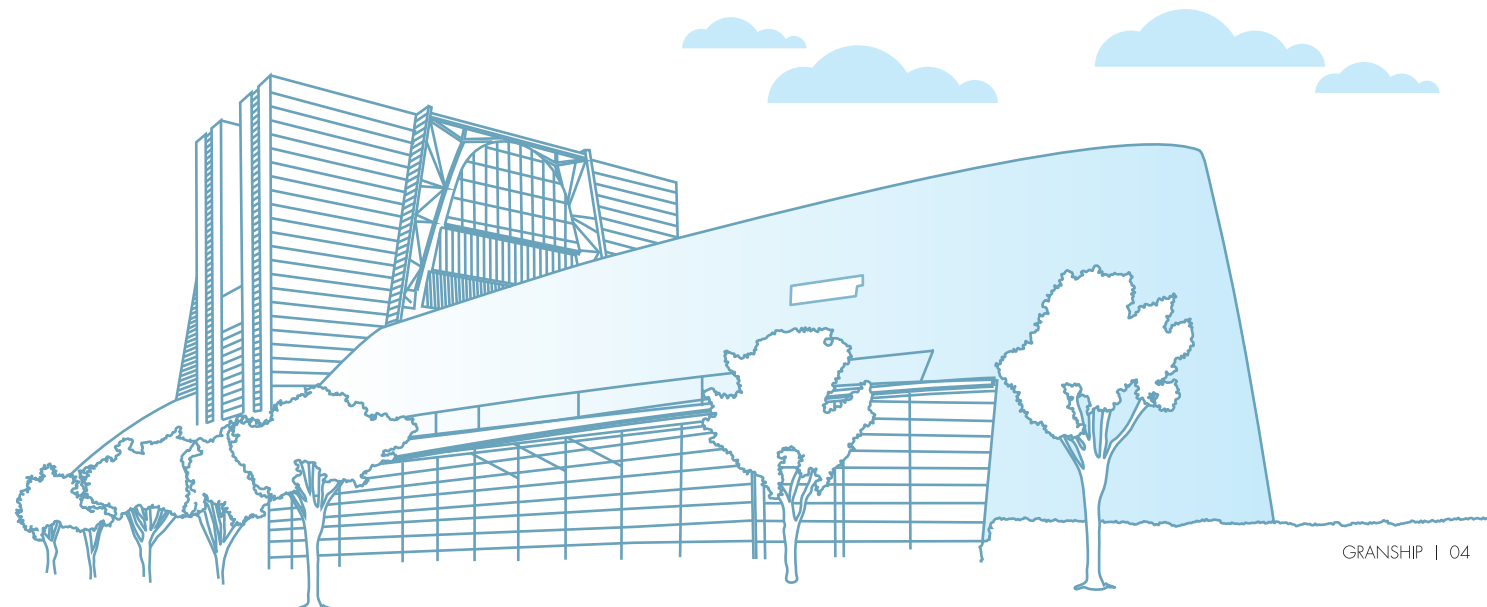
本物の文化芸術に触れることのできるグランシップでは、

2020年に向けて文化プログラムへの取り組み、2019年グランシップ開館20周年を見据え、

2017年を重要な1歩として、さらに“上質で多彩な”公演を開催します。

また、この時期に楽しみにされている方も多い人気シリーズのセット券、

今年のラインナップをご案内します。



「2020年東京オリンピック・パラリンピック文化プログラム」について。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定後、新聞やテレビ、本誌でも「文化プログラム」という言葉が聞かれるようになりました。オリンピック・パラリンピックというと、一般的にはスポーツの祭典がイメージされると思いますが、オリンピック憲章では、「スポーツを文化と教育と融合させること・・・」、「・・・複数の文化イベントのプログラムを計画しなければならない。」などが明記されています。今回の東京オリンピック・パラリンピックでも、大会組織委員会や政府機関が連携し、2020年とその先に向けて全国各地で様々な文化プログラムが推進されます。静岡県でも、他県よりいち早く推進委員会が発足し、多彩な文化の発信に向けて取り組んでいます。日本が誇る伝統文化や、現代舞台芸術、障害者アート、最先端技術を用いた各種アート、デザインのほか、クールジャパンとして世界に注目されている様々なコンテンツ、食文化、祭り、生活文化など、多岐にわたる文化資源を用いて、各地でイベントなどが展開されます。様々な文化プログラムが継続して実施され、文化芸術が根付いた日本のライフスタイルを海外にアピールすることで、地域づくりや観光にも影響し、地域に暮らす人々が自国の文化の豊かさに気付く好機にもなります。

グランシップでも、これまで継続的に実施してきた事業を文化プログラムのコンセプトに基づいた内容で展開し、その実現に貢献します。

近代オリンピックでの文化的要素には4つの変遷があります。 1964年東京大会は「芸術展示の時代」でした。

第1回アテネ～第4回ロンドン(1896年～1908年)大会は文化的要素が無い時代。第5回ストックホルム～第14回ロンドン(1912年～1948年)大会は芸術競技の時代。第15回ヘルシンキ～第24回ソウル(1952年～1988年)大会は芸術展示の時代。1964年東京大会は、「日本最高の芸術作品を展示する」というコンセプトで行われました。芸術展示や、芸能の上演など様々な公演が実施され、特に、東京国立博物館の「日本古美術展」では、『鳥獣人物戯画』や『平家物語絵巻』など国宝級の作品が展示され、40万人が来場しました。第25回バルセロナ大会から(1992年～)は文化プログラムの時代。2012年ロンドン大会では過去最大規模の文化プログラムが実施されました。近年の文化プログラムは、規模・質ともに、五輪開催期間を超えて長期化・大規模化されてきており、オリンピックは名実共に「スポーツと文化の祭典」になってきています。



グランシップ伝統芸能シリーズ

初心者から伝統芸能ファンまで満足の、多彩なラインナップ。今回は、「恋」をテーマに各演目をごらんいただきます。現代にも通じる様々な人間模様や人情の機微にご注目。

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

はじめての方も楽しめる解説付きの鑑賞教室。
今回は歌舞伎十八番の人気作を上演。お手頃な料金も魅力。
「解説 歌舞伎のみかた」「歌舞伎十八番の内 毛抜」

6/26[月] 11:00～／14:30～
中ホール・大地 3,600円



人形浄瑠璃 文楽

大阪、東京ではチケットが取りにくくなっているほど人気の文楽を県内で鑑賞できる貴重な機会。
あらすじの解説や字幕表示もご用意。

昼の部:
「桂川連理柵～六角堂の段～帯屋の段～道行朧の桂川」
夜の部:
「曽根崎心中～生玉社前の段～天満屋の段～天神森の段」

10/7[土]
13:30～／
18:00～
中ホール・大地
3,600円



写真：青木信二

グランシップ静岡能 能楽入門公演

能楽についての基本的な解説と、ダイジェスト能をお楽しみいただける人気の公演。ロビーでの能面体験コーナーも好評。
ダイジェスト能「班女」

9/23[土・祝] 14:00～ 中ホール・大地 1,000円



撮影：前島吉裕

グランシップ静岡能

宝生流能楽師による本格的な能楽公演。
新春恒例、迫力ある舞台をお楽しみいただきます。
能「半蔀」「鉄輪」

2018 1/27[土] 14:00～
中ホール・大地 5,100円



4公演セットで13,300円のところ、**10,000円**で販売 友の会先行発売日:4/2(日)～8(土) 一般発売日:4/9(日)～



例えるなら、ポップスは「風」で
クラシックは「空気」。
空気に近いかたちで会場を満たせたら。

布施 明

一流の音楽家とアマチュア演奏家、そして観客がともに創りあげる「グランシップ音楽の広場」。
記念すべき10回目のスペシャルゲストに布施 明さんが決定！本公演への思いを語っていただきました。

早春のうらかな日、「グランシップ音楽の広場2017」の打合せ後に場所を移してのインタビュー。開始早々、静岡に親類がお住まいと聞き、我々スタッフも一気に親近感が湧きました。公演や出演者への思いを、布施さんの近況なども交えながら、たっぷりお伝えします。

―昨年デビュー50周年を迎えられました。感慨深いものがありますね。この先の音楽活動や心境に変化はありますか？

歌手になって、「2、3年歌えばいいかな」と思っていたら、デビュー間もなくヒット曲に恵まれて、そうこうしている間に10年経きました。でも、その後はヒット曲が出ず、所属事務所に相談したら、「シングルを2枚出そう。それで駄目なら辞めてもいいし、休んでもいい。歌いたくなったら戻っておいで」と言ってもらい、辞める覚悟で出した曲が『シクラメンのかほり』。いよいよ辞められなくなっちゃったんだ。この先？こんなにやるとは思っていなかったから、どうしたらいいのか、逆に聞きたいね（笑）

―毎年秋春ツアーを精力的にこなされていますが、どんな思いですか？

来てくれた方が過去を思い出したり、気づいたり、曲をきっかけに一瞬でも引っ掛かるものがあれば、幸せだと思っています。

―演奏家と合唱団やダンサーで700人を超える出演者と2300人の聴衆に囲まれた円型ステージという「グランシップ音楽の広場」の規格外のスタイルへの印象は？

音楽にはさまざまな形があるから、驚きは無かったですね。そもそも、僕ら歌手の基本は「吟遊詩人」だと思っているんです。つらつと話していたことや詩にしたためたものをメロディーに乗せて、いろいろな地域でさまざまな形で歌う。プロやアマチュアのライブがあるように、会場にいる全員が一つになってわっと音を楽しむスタイルがあってもいいと思う。ロサンゼルスオリンピックの開会式では、84台のピアノで「ラプソディー・イン・ブルー」が演奏されました。その頃から世の中のステージングが変わってきたように感じています。

―アマチュアの演奏家たちと共演するお気持ちは？

そもそも、どこからがアマチュア

でどこからがプロかなんて分からない。音楽を楽しむことにプロもアマチュアもないと思っているので、みんな同じですよ。ただ、参加されるアマチュアの皆さんは、練習やリハーサルが大変だと思えます。でも、そこが楽しい！「ああしてみよう」「こうしたらどうだろう」と情熱を傾けられますから。それこそアマチュアの特権です。今回、そういう皆さんの輪の中で歌えることも楽しみのひとつです。



―アマチュアの演奏家の皆さんに伝えたい思いは？

僕が音楽を始めたのは中学2年生。友達に誘われて、ブラスバンド部でフルートを担当しました。初日は全く音が鳴らず、学校帰りに近くの大学の芝生で練習しましたが、それでも鳴らない。もう駄目

だと諦めて、横になって吹いたら「ピーー」って。すごく嬉しかったし、ドキドキしました。あの時の感動はよく覚えていますね。

ミュージシャンなら誰しも、初めて楽器を手にした時や音が出た時、歌の先生に褒められた時の感動や上達しない苦しみなどを経験するもの。このイベントを通じて、楽しさも苦しさも全部楽しんでもらえたらいいですね。

―今回、布施さんの出演を知り、「あの曲を…」と思いを馳せるファンも多いと思います。歌う曲目は決まっていますか？

ほぼ決まっています。皆さんに楽しんでもらえることが一番なので、期待に応えられそうな曲を2曲、演出についてもイメージしています。僕が歌ってきたポップスなど流行歌といわれるものは、「風」みたいに消えていくもの。歌の命は風のように去っていくものだから、僕の曲を知らない人がいても当然です。年代によって音楽の好みは違いますから、全員で楽しんでくださいということとは難しいと思っています。その点でいうと、クラシックは「空気」みたいな存在で、どんな世代でも吸収できる。今回はオーケストラに囲まれて歌うということだから、「風」より

も「空気」に近いかたちで会場を満たせたら世代を超えて楽しんでもらえるかな。「風」の中で生きてきた僕にとって、じつに難しいステージになりそうです（笑）

―最後に、「グランシップ音楽の広場2017」を心待ちにしている方々にメッセージをお願いします。

音楽というと、身構えてしまう方もいるでしょう。そういう方は、まずは音楽という言葉忘れて、会場の空気感を楽しむつもりでおでかけください。そして、「面白かった」「楽しかった」と思えたら、内容なんて気にしなくていいんです。ワクワクする気持ちが大切です。「また来年も来たいね」という言葉が聞けたら嬉しいですね。

どんな質問にも丁寧な、そして笑顔で答えてくれた布施明さん。アマチュアの演奏家や公演の話題では、身振り手振りの熱いトーク。記念すべき10回目の「グランシップ音楽の広場」が待ち遠しくなりました！



Akira Fuse

布施 明

1947年東京都生まれ。'65年に「君に涙とほほえみを」でデビュー。'75年に「シクラメンのかほり」が大ヒットし、数々の賞を受賞する。圧倒的な歌唱力には定評があり、実力派歌手として活躍する一方、舞台や映画にも出演。2015年にDVD&Blu-ray「デビュー50周年記念コンサート〜次の一歩〜」を、'16年にシングル「君に会いに行くよ」をリリース。秋〜春ツアー、夏のジャズツアーなど精力的に活動している。

グランシップ音楽の広場2017

8/6(日) 15:00〜 大ホール・海

SS席4,600円 S席3,600円 A席2,600円
B席1,600円 こども・学生1,000円

友の会先行販売	4/30(日)〜5/6(土)
一般発売	5/7(日)〜

見て! 乗って! 作って!

家族で楽しく鉄道体験の2日間

ふじのくに鉄道トーク



メディアでの露出も多い南田裕介氏の鉄道トークを、聞き逃さなく。

数千両の鉄道模型



全国から集まる鉄道模型クラブが自慢の車両を走らせませす。

ミニ列車乗車会



本物のSLと同様、白煙をあげながら蒸気で走り、汽笛も鳴ります。

鉄道工作教室



粘土や木材を使って工作体験。

県内鉄道会社ブース



静岡県内の鉄道会社が集結。各社オリジナルのグッズ販売が人気。

キッズフロア



子ども用鉄道模型や鉄道制服記念撮影など、小さなお子さまも安心して楽しめます。

鉄道写真展示



鉄道写真愛好家が撮影した写真展示コーナー。県内でおなじみの有名駅弁が登場します。

お弁当・駅弁コーナー



おとなもこどもも

日本最大級の
鉄道模型の祭典グランシップ
トレインフェスタ2017
へGO!!

5/20(土)・21(日) 10:00~17:00(21日は15:30まで)

■グランシップ全館 入場無料

全国各地からの
来場者で賑わう
日本最大級の
鉄道イベント

グランシップの全館を会場に、鉄道に関する様々なイベントを開催。大ホールや展望ロビーでは数千両の鉄道模型がデモ走行し、鉄道ファンならずともその景色に驚くほど。県内鉄道会社のブースは沿線の紹介などに加えて、オリジナルグッズの販売も毎年大人気です。また親子で楽しめる鉄道工作教室、キッズフロアでは子ども用鉄道模型の走行体験や記念撮影コーナー、屋外の芝生広場では、蒸気で走るミニ列車乗車会など内容も盛りだくさん。

中ホールでは「ふじのくに鉄道トーク」を初開催。大手芸能事務所のタレントマネージャーでありながら、筋金入りの鉄道ファンとして知られる南田裕介氏を招き、静岡県内の鉄道の魅力を紹介する講演会を開催します。

また、20日はJR東海の「さわやかウォーキング」を開催。静岡駅北口をスタートに、静岡鉄道長沼車庫の一般公開などに立ち寄りながら、ゴールのグランシップを目指してみては。順次公開される最新情報もチェックして当日までお楽しみに!

5/13(土)・14(日)は「静岡ホビーショー」へ!

第56回 静岡ホビーショー
SHIZUOKA HOBBY SHOW 2017日時 5/13(土) 9:00~17:00
5/14(日) 9:00~16:00
会場 ツインメッセ静岡
(静岡市駿河区曲金3-1-10)プラモデル、ラジコンメーカーによる新製品発表。全国の模型ファンによる合同作品展も同時開催。先着1000名様にプラモデル等をプレゼント。(中学生以下対象)
【問】静岡模型教材協同組合 tel.054-287-5931

vol.9 趣味の思わぬ效用。

何か一つ、身を入れて稽古したならば、芸に対する直覚的なカンが働き、そのほかの芸も分かるようになるーと、前回申し上げました。

例えば、長唄を十段ばかり揚げる頃には、常磐津や清元など育ちの異なる浄瑠璃を聴いても、ふし、ゆり、息継ぎ、音声などを囁分けられるようになるものです。

能楽の小鼓方の、いわゆる人間国宝として正格の芸を伝えた北村治氏（1936-2012）にお目に掛った折、「私も若い頃、新橋の轟さんのお稽古に通ったものです」と聴いて一驚を喫したことがあります。

と云うのも、新橋花街の名妓として聞こえた轟はん（1891-1977）こと、四代目宮園千之が心中物や道行ぶりを掻き口説く嫺々たる語り口と、謹厳な大倉流小鼓の芸との取り合わせが意外でありましたから。

「大学生の時に永井荷風の『雨瀟々』を読み、荷風自ら宮園を習っていた事を知り、その頃、能楽の保護に尽力されていた吉田幸三郎氏

（1887-1980 速水御舟の義兄）に御紹介を願ひ、千之師に稽古を付けて頂くことになったわけですが、いやもう、その曲節も間も難しいこと、皮肉なこと、その繊細美妙な芸のアヤに引き込まれ、四年の間に十一段の浄瑠璃を皆伝したほどでした。そうするうちに、私は能の囃子の家でありましたが、間というものを知らない、宮園の三味線を習うに如くはないと思ひ、浄瑠璃のみならず、厚手の撥の扱いに苦労しながら、熱心に通いましたね」

北村治氏も五年前に亡くなりましたが、能舞台の大小前に端座し、その堅い内にも艶のある拍子や調緒の扱いなどを思ひ出すにつけ、なるほど能楽と打ち見たところは似寄りもつかない新橋芸者による三味線芸の伝授の成果が、大倉流小鼓の囃子事にも幾分かは働いていたらしいと、宮園の同門である私は心切かに合点せずにはいられないのです。

そして、このような例は、なにも芸の玄人たちに限った話ではありません。例えば、昭和三十年代から五十年

代にかけて、財界の紳士たちのあいだで、小唄の稽古が流行しました。

ゴルフやマージャンと並んで、「春雨」のひとつも唄えないでは宴席で肩身が狭いほどで、都心の昼さがり、大企業の重役連が社用車を粹な造りの小唄指南所に横づけし、芸者出身のお師匠さんの爪弾きに油汗を絞られるーなどという景色も、昭和の高度経済成長期の戯画の「コマ」でありました。

そのような小唄稽古の趣味が、何故、当時の財界を風靡したのか。

第一番の理由としては、当時の慣習として、招待したりされたりが日常であつた料亭に於ける接待の宴席で、日頃の稽古の成果を披露するという、無邪気な喜びが挙げられるでしょう。

しかし、私が若い頃に仕えた新橋演舞場の先代社長の見解は、聴いてスリと肚に落ちるものでした。

「あれはね、小唄であれ、ゴルフであれ、趣味道楽の稽古をするうちには、何か独自の勘が働くようになり、それが事業にも応用され、思わぬ成果を挙げるーことも少なくないからさ」

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。

岩下尚史



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史（いわした ひさふみ）…作家、國學院大學客員教授。新橋演舞場（株）退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』（ハースト婦人画報社）でエッセイ連載中。新刊「大人のお作法」（集英社インターナショナル新書）が好評販売中。



腰元巻絹（片岡孝太郎）



衆寺弾正（中村錦之助）

グランシップ伝統芸能シリーズ

国立劇場

歌舞伎鑑賞教室

はじめての方も気軽に楽しめる歌舞伎

ユネスコ無形文化遺産であり、海外でも人気の日本の伝統芸能「歌舞伎」。はじめての方や学生のみならずでも気軽に楽しめるのが、この「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」。歌舞伎俳優による分かりやすい解説と代表的な演目を手頃な料金で鑑賞でき、毎年人気の公演です。ご来場の方には、歌舞伎読本やパンフレットを配布。また、有料のイヤホンガイドもご用意しています。

今回は、「歌舞伎十八番」のひとつ『毛抜』を上演。二代目市川団十郎によって初演され、七代目団十郎以降しばらく上演が途絶えていたのを、明



片岡孝太郎



中村錦之助



出演俳優が分かりやすく説明する「解説 歌舞伎のみかた」。(昨年の公演より)

治末期に二代目市川左団次が復活し、現在も人気演目として親しまれています。小野小町の子孫にあたる小野家のお家騒動を解決するために衆寺弾正が活躍する大らかな雰囲気溢れた推理劇です。出演は中村錦之助、片岡孝太郎ほか。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本に暮らす私たちが世界に誇る日本文化に改めて触れてみませんか。

グランシップ伝統芸能シリーズ 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

6/26(月) 午前の部11:00～／午後の部14:30～ ■中ホール・大地

一般3,600円 こども・学生1,000円 伝統芸能シリーズセット券10,000円

友の会先行販売 4/2(日)～8(土)

一般発売 4/9(日)～

グランシップ伝統芸能シリーズ講演会「岩下尚史の伝統芸能へようこそ！」

テレビや雑誌、本誌コラムでもおなじみの作家・岩下尚史さんが日本文化の幅広い知識をもとに、伝統芸能の魅力や楽しみ方をご案内。1年を通して開催されるグランシップ伝統芸能シリーズの歌舞伎、能楽、文楽をより楽しめる内容でお届けします。

5/28(日)15:00～ 6階交流ホール 一般1,000円 こども・学生500円 ※事前申込制

グランシップ

こどものくに

今回は、**かたち**がテーマ。
グランシップの大空間を舞台に家族で楽しもう。

※写真は昨年の様子



ゴールデンウィーク恒例、未就学児を対象に毎年異なるテーマで開催している「グランシップこどものくに」。12回目の今回は、この世界に無限と存在し、全ての物質が持つ「かたち」がテーマ。メイン会場の6階展示ギャラリーでは、トリックアートのような世界から、何も見えない空間に隠れている様々な形を探したり、ねんどを使って子どもたちが自由自在に楽しんだり、めくるめく世界を楽しむことができます。

毎年大人気のスタンブラリーや、「ゆめのおきがえ」、気のいい羊達の「からだあそび」も合わせてどうぞ。開催期間中には、小さな子どもたちもゆっくりと音楽に触れることができるロビーコンサートや、親子3世代で身体を動かしながら楽しめる「合唱ワークショップ」も開催。



グランシップこどものくに
～ふしぎなかたちたち！～
めくるめく、かたちの世界を
家族みんなで体験しよう

入場無料

グランシップこどものくに
～ふしぎなかたちたち！～

5/4(木・祝)～7(日)10:00～16:00(入場は15:30まで)
■ 6階展示ギャラリー、交流ホール、3階ロビー、大ホール・海 ほか 入場無料

家族みんなで1日たっぷり楽しもう！

みんなが楽しみにしているゴールデンウィークは、子どもたちの好奇心を刺激する「グランシップこどものくに」で、アート体験を。家族と一緒に体験する「つくる」「あそぶ」「しる」コトは、子どもたちにとってかけがえのない時間となるはず。

〈関連イベント〉**合唱ワークショップ**
～歌のメリーゴーランド～

5/4(木・祝) 11:00～12:00/14:00～15:00
■ 中ホール・大地 入場無料、入退場自由

乳幼児から大人まで3世代で楽しめるコンサート。昔から歌い継がれてきた童謡や唱歌、子どもたちに人気のアニメの名曲まで、身体を動かしながら一緒に歌いましょう。
出演：静岡児童合唱団・青葉会スペリオル(主宰：戸崎裕子) 演奏：スーパーバロックアンサンブル



伝統の国と音シリーズ

アントニオ・ザンブージョ
～郷愁の歌声～

聴衆の心をつかむ繊細な歌声

世界の様々な伝統的な音楽に触れることができる「伝統の国と音シリーズ」。これまでも、スウェーデン、モンゴル、沖縄、イタリアなどの上質な伝統音楽のコンサートを開催してきました。ステージとの距離が近い交流ホールで、各国のアーティストが本場の演奏を披露し、好評を得ています。

今回は、ポルトガルの民衆の魂を象徴すると言われる民族歌謡ファドのコンサートを開催。ポルトガルの国民的シンガーであり、ギタリストとしても活躍する、アントニオ・ザンブージョがグランシップに登場します。彼の魅力は、ポサノヴァやジャズの要素も取り込み、現代の音楽も生み出しているところ。ポサノヴァの陽だまりのような軽やかさ、柔らかさを持ちながらもファドの郷愁を兼ね備えた

歌声は、大人の魅力満載。ギターやベース、トランペットなどのバンドメンバーと共に、様々な表情を見せる音楽を楽しんでみてはいかがでしょうか。



伝統の国と音シリーズ
アントニオ・ザンブージョ～郷愁の歌声～

7/7(金) 19:00～ ■ 6階交流ホール
一般3,600円 こども・学生1,000円

友の会先行販売 4/2(日)～8(土) 一般発売 4/9(日)～

アントニオ・ザンブージョ

16歳でポルトガル南部のページャのファドコンテストで優勝したことから、首都リスボンの有名なファドハウスでのキャストとして活動を始めた、ポルトガルの国民的シンガー。ポルトガルでの全国ツアーの敢行、FMラジオ局の“ベスト・ニュー・ファド・ヴォイス”の獲得、その後もアルバムリリース毎に売上を伸ばし、国外でのコンサートでも人気を博している。

＜出演＞

アントニオ・ザンブージョ(ヴォーカル／ギター)

ベルナルド・クート(ポルトガル・ギター)

リカルド・クルス(ベース)

ジャオン・モレイラ(トランペット)

ジョゼ・ミゲル・コンデ(クラリネット)

2017年4月-5月-6月 開催
グランシップイベントカレンダー

5/4[木・祝]～7[日]

グランシップ企画事業

本誌P14の詳細をチェック!

グランシップこどものくに
～ふしぎなかたちたち!～

■6階展示ギャラリー、交流ホール、
3階ロビー、大ホール・海 他
■10:00～16:00 ■入場無料

未就学児を対象にしたゴールデン
ウィーク恒例体験型イベント。今回は
「かたち」をテーマに家族で楽し
めるコーナーをたっぷりご用意。恒
例のスタンプラリーや、「ゆめのおき
がえ」、きのいい羊達による「から
だあそび」も大人気。

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000

昨年の様子

イベント



4/23[日]

中部日本ダンス競技
静岡県大会

■大ホール・海 ■9:00～18:00
■3,000円
静岡県ボールルームダンス連盟
tel.0537-23-8208

舞台

4/23[日]

第11回丸子バレエスクール
創作バレエコンサート

■中ホール・大地 ■14:00～16:30
丸子バレエスクール tel.054-257-1222

舞台

4/23[日]

BDCベーシックダンスクラブ

■6階交流ホール ■18:00～21:00
■1,000円
B.D.C tel.054-254-4000

舞台

4/28[金]

大学生等合同企業説明会

■大ホール・海 ■12:00～16:00
静岡県経済産業部雇用推進課
tel.054-221-2573

就職

5/7[日]

パソコングランプリ
静岡地区大会

■11階会議ホール・風 ■11:00～17:00
パソコン・プログラミング教室アビバキッズ
tel.0120-77-8088

イベント

5/9[火]・10[水]

KAJALLA #2
『裸の王様』静岡公演

■中ホール・大地 ■19:00～
■S席7,500円 A席6,500円 高校生以下2,500円
TBSラジオイベントダイヤル tel.03-5570-5151

舞台

5/10[水]～14[日]

第27回
静岡県女流美術協会展

■6階展示ギャラリー1
■10:00～17:00(14日16:00)
静岡県女流美術協会 tel.054-252-5095

展示

5/12[金]

大学・短期大学・
専門学校進学ガイダンス

■大ホール・海 ■15:30～18:30
(株)日本ドリコム tel.0120-414-686

進学

5/4[木・祝]

グランシップ企画事業

本誌P14の詳細をチェック!

音楽

「グランシップこどものくに」関連イベント
合唱ワークショップ～歌のメリーゴーランド～

■中ホール・大地 ■11:00～12:00／14:00～15:00
■入場無料、申込不要

昔から歌い継がれてきた童謡やアニメの名曲を0歳児から楽しめるコン
サート。音楽に合わせて身体を動かすコーナーも。

合唱: 静岡児童合唱団・青葉会スペリオル

演奏: スーパーバロックアンサンブル



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

4/16[日]

2017シャルウィダンス

■6階交流ホール ■12:00～17:00
■3,000円
静岡県社交ダンス教師協会中部支部
tel.054-345-7889

舞台

4/20[木]

大学・短期大学・
専門学校進学相談会

■大ホール・海 ■15:45～18:30
(株)昭栄広報 名古屋支社
tel.052-581-1661

進学

4/21[金]

大学入試・入学説明会／
進路相談会(静岡会場)

■6階交流ホール 他
■15:00～18:00
(株)ライセンスアカデミー
tel.054-263-1641

進学

4/22[土]

0歳からでも楽しめる
コンサート「音楽の時間」

■6階交流ホール ■10:30～11:30
■大人500円 小人300円
おんがくのじかん tel.080-5120-0720(山本)

音楽

4/22[土]・23[日]

警察・消防・海上保安庁・
自衛隊の仕事フェスタ

■6階展示ギャラリー1 ■10:00～16:00
自衛隊静岡地方協力本部 tel.054-261-3151

イベント

4/11[火]

平成29年度
静岡工科自動車大学校入学式

■中ホール・大地 ■10:10～11:30 ※関係者のみ
静岡工科自動車大学校 tel.054-263-4666

その他

4/14[金]

マイナビ就職セミナー

■大ホール・海 ■13:00～17:00
(株)マイナビ 静岡支社 tel.054-275-3200

就職

4/15[土]・16[日]

第7回全日本極真空手道
型選手権大会
第8回東日本極真空手道
選手権大会

■大ホール・海
■15日12:00～18:00 16日9:00～17:00(予定)
(一社)国際空手道連盟極真会館
世界総極真大石道場 tel.054-283-7283

その他

4/15[土]

星野聡子
モダンバレエスタジオ公演
星の王子さまとエマ

■中ホール・大地 ■15:00～
星野聡子モダンバレエスタジオ
tel.054-288-5667

舞台

4/16[日]

日本耳鼻咽喉科学会
静岡地方部会

■11階会議ホール・風 ■10:00～17:00
■4,000円 ※関係者のみ
日本耳鼻咽喉科学会静岡地方部会
tel.054-247-6111

その他

えほんのひろば



グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」では、約
5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。
ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書
館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もでき
ます。また、毎週木曜日の10:30～と15:00～、第3日曜
の10:30～は「おはなし会」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳
からのおはなし会」を行っています。是非ご参加ください。

4月の展示予定 ともだちの絵本
5月上旬の展示予定 かたちの絵本
5月中旬から6月中旬の展示予定 のりものの絵本
6月下旬からの展示予定 海の絵本

6/18【日】

東北大学・筑波大学・
新潟大学 進学説明会・
相談会 in 静岡

■11階会議ホール・風 他 ■12:30～16:45
東北大学 教育・学生支援部入試課
tel.022-795-4802

進学

6/25【日】

第21回
静岡県理学療法士学会

■11階会議ホール・風 他 ■9:30～16:40(予定)
■会員・理学療法士以外の方4,000円
理学療法士で会員外の方10,000円
学生(理学療法士資格がある方を除く)500円
(一社)静岡県理学療法士会 学会事務局
tel.054-639-0112
(聖隷リハビリテーション病院リハビリテーション科 小原)

その他

6/14【水】・15【木】

静岡県洋菓子作品展

■6階展示ギャラリー1 ■9:30～17:00
静岡県洋菓子協会 tel.054-254-2037

展示

6/16【金】

(公社)静岡市
シルバー人材センター
第6回定時総会・会員互助会
第20回定期総会

■中ホール・大地 ■13:30～16:00
(公社)静岡市シルバー人材センター
tel.054-351-1150

その他

6/26【月】

グランシップ企画事業

本誌P12の詳細をチェック!

舞台

グランシップ伝統芸能シリーズ

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

■中ホール・大地 ■午前の部 11:00～／午後の部 14:30～

■一般3,600円 こども・学生1,000円

伝統芸能シリーズセット券10,000円

初めて歌舞伎を観る方にオススメの解説付きの鑑賞教室。歌舞伎俳優
による解説と、人気の演目をごらんいただきます。

演目:「解説 歌舞伎のみかた」「歌舞伎十八番の内 毛抜」

出演:中村錦之助、片岡孝太郎 ほか



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

6/28【水】

平成29年度静岡県看護協会 定時総会

■中ホール・大地 ■9:00～16:00 (公社)静岡県看護協会 tel.054-202-1750

その他

※グランシップで開催されるすべての催事が掲載されているものではありません。
また、開催概要は予告なく変更される場合がございます。最新情報は主催者へお問合せください。

5/28【日】

KOTO 2017コンサート

■中ホール・大地 ■18:00～20:30
■2,000円
琴アンサンブル千鳥 tel.054-637-3745

音楽

6/1【木】

静岡中央ロータリークラブ
創立30周年歌舞伎フォーラム

■中ホール・大地 ■18:00～20:00
■3,000円
静岡中央ロータリー事務局
tel.054-254-5611

舞台

6/3【土】・4【日】

第13回
静岡県臨床工学会

■11階会議ホール・風 他
■3日 12:00～17:00 4日 9:00～14:00(予定)
■正会員・賛助会員2,000円
非会員3,000円 学生500円
※事前申込参加費
(一社)静岡県臨床工学技士会
tel.055-952-1000

その他

6/4【日】

子供アニメ映画会

■6階交流ホール
■10:00～／12:30～／14:30～
■900円
エイコウシャ tel.080-8431-3889

イベント

6/4【日】

第57回
静岡県青少年赤十字大会

■中ホール・大地 ■13:00～(予定)
日本赤十字社 静岡県支部
tel.054-252-8131

イベント

6/7【水】～9【金】

第26回環境化学討論会

■中ホール・大地 他
■9:00～20:00(9日 16:00) 予定
■会員8,000円 非会員13,000円
※事前登録参加費
(一社)日本環境化学会
tel.054-264-5729

その他

6/10【土】

第7回
静岡市民「からだ」の学校

■11階会議ホール・風 ■14:00～16:00
静岡市立静岡病院 tel.054-253-3125

講演会

5/20【土】・21【日】

イベント

グランシップ企画事業

本誌P10-11の詳細をチェック!

グランシップトレインフェスタ2017

■グランシップ全館 ■10:00～17:00(21日は15:30まで) ■入場無料

日本最大級の鉄道イベント。大ホールいっぱいに走る鉄道模型コーナーや
ミニ列車乗車会など、鉄道ファンはもちろん、家族みんなで楽しめる2日間。
人気の駅弁コーナーや鉄道グッズもお楽しみに。小さな子どもたちが楽し
めるキッズフロアも!



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

グランシップ企画事業では、
ボランティアスタッフによる託児サービスを
ご利用いただけます。



ご利用希望の方は、公演1週間前までに
(公財)静岡県文化財団事業課まで
ご連絡下さい。TEL.054-203-5714

※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限ります。
※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。

音楽

5/27【土】

静岡市立高等学校
マンドリン部 第17回定期演奏会

■中ホール・大地 ■18:30～20:30(予定)
■500円
静岡市立高等学校マンドリン部 tel.054-245-0417

就職

5/13【土】

シゴトフェア woman

■大ホール・海 ■11:00～17:00
(株)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

舞台

5/13【土】

アカデミア・デ・ヒロミ
スペイン舞踊発表会

■中ホール・大地 ■17:30～
松浦広美スペイン舞踊研究会
tel.090-1835-2115

就職

5/14【日】

マイナビ就職セミナー

■大ホール・海 ■13:00～17:00
(株)マイナビ 静岡支社 tel.054-275-3200

舞台

5/14【日】

ダンス in グランシップ

■6階交流ホール ■13:30～16:30
■1,000円
ミカ友の会 tel.080-6909-3128

舞台

5/14【日】

ハワイへの誘い

■中ホール・大地 ■16:00～
■9,500円
(株)モアナ tel.090-5450-6325

講演会

5/28【日】

グランシップ企画事業

本誌P12の詳細をチェック!

グランシップ伝統芸能シリーズ講演会 岩下尚史の伝統芸能へようこそ!

■6階交流ホール ■15:00～ ■一般1,000円 こども・学生500円

本誌コラムでもおなじみ、作家・
岩下尚史の講演会。歌舞伎、能
楽、文楽を楽しめる「グランシップ
伝統芸能シリーズ」の魅力につい
て楽しくお話しします。日本文化
に造詣が深い講師ならではの、
興味深い内容でお届けします。

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



高校生アートラリー

はじまります!!

静岡県の高校生が、本物の文化芸術に触れる機会を推進するために、
グランシップと県内の公立文化施設が協力し、実施しています。



県内10万人以上の高校生全員に、県内の公立文化施設で行われる公演を掲載したパンフレットを新学期に配布します。
対象公演に来場すると、1ポイントを贈呈。3ポイントためると、「ファミリーチケット」をプレゼント。
「ファミリーチケット」は高校生本人が家族の一人にプレゼントし、二人で一緒に、対象公演の中から希望の公演を鑑賞できます。

今後オススメのラリー対象公演

5/16(火) わらび座ミュージカル「KINJIRO!」～本当は面白い二宮金次郎～
掛川市生涯学習センター
7/16(日) 白石光隆&BLACK BOTTOM BRASS BAND
焼津市大井川文化会館ミュージコ
7/30(日) 子供のためのシェイクスピア「リア王」 グランシップ
8/27(日) 野村萬斎監修 アクトシティ能・狂言～「六地藏」・「安達原」 アクトシティ浜松
10/5(木) ミュンヘン・バツハ管弦楽団コンサート 三島市民文化会館ゆうゆうホール
2018.3/18(日) 第6回アエル高校生吹奏楽フェスティバル 菊川文化会館アエル

「ファミリーチケット」特典対象公演

10/15(日) 宮のおながく会 富士宮市民文化会館
11/12(日) トリオ・デ・クエスト コンサート 菊川文化会館アエル
12/15(金) 小曽根真 featuring No Name Horses グランシップ
2018.1/19(金) シルク・ドゥラ・シンフォニー アクトシティ浜松
2018.3/18(日) 【グランシップ出前公演】人形浄瑠璃 文楽 御殿場市民会館
2018.3/21(水・祝) 須川展也×マリナート・ウインズ
静岡市清水文化会館マリナート

ラリー対象公演、「ファミリーチケット」特典対象公演は他にもたくさんご用意しています。詳しくは、高校生アートラリーパンフレットやグランシップホームページで。



P ポイントをためるには?(2つの方法があります)

- ①LINE公式アカウント「静岡県高校生アートラリー」で、公演鑑賞の際にQRコードを読み取る。
- ②アートラリーのパンフレットを公演鑑賞の際に持参し、会場に設置してあるスタンプを押す。

本物の文化芸術、アートをたくさん体験しよう!／

アート体験をすると…

日本の伝統や文化を 世界の人に伝えられる!

みなさんが二十歳前後になる2020年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中から様々なお客様を迎え、各地で触れ合う機会が生まれます。おもてなしの中で、日本の伝統芸能、文化について、自分の言葉で伝えることができる素敵な大人になることができます。

アート体験をすると…

世界の人と共通の話題で コミュニケーションできる!

世界中で知られている劇作家・シェイクスピア。有名なセリフや物語がいくつもありますが、そのうち一つでも実際の演劇を観たことがあれば、世界の人と共通の話題で会話が弾むかもしれません。



アート体験をすると…

世界が広がる!

劇場で上演される様々な公演は、出演者、観客、それを支えるスタッフが創るその時にしか味わう事ができない空気感があります。映像やイヤホンだけで感じるのではなく、生の舞台を鑑賞する自分自身だけの経験は、何よりも価値のあるもの。視野を広げ、世界を知ること、社会人となり、生きていく上での強みになります。

グランシップには、高校生アートラリーのほか、学生チケット1,000円、交通費支援もある中高生鑑賞プランなど、学生のみなさんが気軽に文化芸術に触れることができる制度を設けています。今しかない学生生活をもっともっと楽しく有意義に過ごすために、ぜひご利用ください。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



MUSIC

『シェレンベルガーと カメラータ・ザルツブルクの仲間たち』 ミニコンサート

2016.11.22(火) 静岡県立富士特別支援学校 小学部 110名

グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさん子どもたちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。

グランシップが一流のアーティストとともに県内各地へ出向くアウトリーチ活動。今回は、世界の一流オーケストラで演奏経験を積み、指揮者としても活躍するオーボエ奏者、シェレンベルガーがカメラータ・ザルツブルクメンバーを率いて、富士特別支援学校でミニコンサートを開催しました。はじめに、東京交響楽団首席オーボエ奏者の荒木奏美さんが、オーボエやフルートなどの楽器を紹介。学校では見る機会のない楽器に不思議そうな表情を浮かべる子もいましたが、大好きなジブリの音楽やクラシックの演奏が始まると、すぐに惹きこまれていくようでした。テンポの良い音楽では、子どもたちが自然と手拍子をしたり、音楽に合わせて歌ったり、身体を揺らしながら楽しんでいる様子が印象的でした。日頃、子どもたちと一緒にホールでコンサートを楽しむことを不安に思われる保護者や先生方も、学校での出前コンサートだからこそ、安心してのびのびと本物の音楽に触れてもらうことができました。グランシップでは、障害のある人もない人も一緒に楽しめるコンサートを開催していますので、このようなミニコンサートをきっかけに、より一層音楽を楽しむ機会に出合えるといいですね。

普段は聴き慣れない音にざわつく子も、静かに心奪われるように聴いていました。(先生)

いろいろな曲に触れて、興味の幅を広げてほしいと思いました。(先生)

本物に触れる機会が少ないので、特別支援学校に来てくれるのは嬉しい。(先生)

最初の曲が流れた瞬間、子どもたちの「わー!」といった表情が印象的でした。(先生)

世界で活躍しているアーティストの生演奏を聴くことができて心豊かな時間となりました。(先生)

撮影:グランシップサポーター 村松章臣

県内各地から幅広い世代が活躍中

グランシップサポーターって、 どんな活動をしているの？

グランシップでは、ボランティアスタッフ約170名が「グランシップサポーター」として活動しています。

グランシップサポーターとは？

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップの運営を職員と共に二人三脚で支えるボランティアスタッフです。5つの業務があり、それぞれに静岡県の文化振興やグランシップご来館のみなさまのために、積極的に活動しています。

幅広い世代が活躍中

グランシップサポーターは、毎年新しい仲間を迎え、その活動は4月に全サポーターが集まるサポーター総会から始まります。総会では前年度の活動実績や、新年度の活動予定などを報告し、仲間とともに

新たな1年を迎えます。日頃、業務ごとに分かれて活動するサポーター同士が顔を合わせる特別な1日です。

通年、各業務では日頃の活動と共に、各グループのリーダーが集まるリーダー会議や、様々な研修を行いながら現状を見直し、活動内容がより効率的かつ充実したものになるよう、取り組んでいます。20代から80代まで、幅広い世代が活躍するサポーター組織は、グランシップの縁の下で力持ちとして、欠かせない存在です。



文化情報サポーター

水のある所に魚は集まり、
日の向くほうに花は咲く。
情報のある所に人は集まる。
僕の探していた「豊かみ」が
グランシップにあります。



佐野恭司



活動内容

グランシップ1階にあるふじのくに文化情報センターの運営、ウェブサイト「ふじのくに文化情報」のデータベース管理、県内外で行われる公演のチラシ整理などを行います。

撮影サポーター

最初は失敗もありましたが、
グランシップならではの
「本物」の文化芸術の世界を
これからは沢山見て、撮って、
発信していきたいと思います！



鈴木勇樹



活動内容

グランシップ企画事業や、県内各地での出前公演、学校等でのアウトリーチ活動などの記録写真の撮影を行います。撮影した写真はグランシップの報告書やグランシップブログなどで使用されるほか、館内での写真展も開催しています。

託児サポーター

公演に来る中でサポーターについて知り
活動をはじめました。子どもたちが
不安なく過ごせるよう配慮しています。
多くの人と関わることができ
視野も広がりました！



内藤久子



活動内容

保育士資格を持ったサポーターが、グランシップ企画事業やSPAC公演へご来場のお客様のお子さまをグランシップ託児室にて公演時間中にお預かりします。

イベントサポーター

直接お客様に接するセクションなので
公演を楽しみにいらっしゃる
たくさんの方の笑顔に出会えます。
サポーター活動をするうえで、
それがなにより喜びです！



深澤真寿己



活動内容

グランシップ企画事業の際に、お客様のご案内、チケットもぎり、クローケでのお荷物預かりなど、レセプションistとして活動します。

広報サポーター

何かの役に立ちたいと思い、
サポーターを始めました。
友の会会員も6000人を超えて
作業が大変なこともあります。
とてもやりがいがあります！



ユイ・シュエメイ



活動内容

グランシップの取り組みをより多くの方に知っていただくため、公演のチラシや友の会だよりの発送業務に加え、グランシップ見学者に対しての館内見学ツアーなどを行います。

サポーターは、 こんな活動もしています！

グランシップサポーターは、各担当業務の枠を超えた有志が集まり、様々な事に取り組む機会も多くなっています。サポーターのみなさんがイベントを企画し、運営までを行う「機かしの映画会」、「グランシップこどものくに」では、手づくりの遊びや昔の遊びを体験できるコーナーなどを担当し、多くの家族連れに喜ばれています。他にも、グランシップ企画事業をより深く理解するための勉強会や、教養研修などにも取り組んでいます。



あなたもグランシップサポーターの 仲間になりませんか？

今回の募集は、2017年9月～10月を予定。
10月中旬には、応募に関しての説明会も行われます。
2018年4月からの活動に向けて、オリエンテーションや研修制度も充実しています。（任期5年）

グランシップサポーターに関してのお問い合わせは、
（公財）静岡県文化財団事業課サポーター担当まで。
TEL:054-203-5714





静岡県文化芸術総合サイト ふじのくに文化情報

文化芸術活動の発信をサポートします！



イベント情報の掲載

- ・公演、展覧会、イベントの情報発信に
- ・チラシのアップロードもOK
- ・登録したイベントは、一部本誌イベント情報に掲載も！



文化団体、アーティストの紹介

- ・活動内容のPRに
- ・メンバーの募集に
- ・同じ発想の仲間探しに
- ・新しいジャンルの開拓に

その他にも 県内の文化施設、貸施設情報／お役立ちコラム
カルチャーレビュー／助成金情報 などなど



ふじのくに文化情報センター通信 vol.8

2015年4月にグランシップ1階に開設したふじのくに文化情報センターは、静岡県文化財団・グランシップがこれまでに蓄積したノウハウを生かし、県内の文化活動に取り組む人、活動を支える人など、様々な文化資源の交流の中心、中間支援組織として活動しています。今回は、その主な取り組みをご紹介します。

文化芸術の総合相談窓口

文化芸術活動に取り組むみなさんをサポート！ 活動に関して、お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

ご相談は・・・

センター窓口

月2回の相談日から事前にご予約ください。
(3月は15日(水)、25日(土) 10:00～17:00)
その他、テーマ別の相談会も実施！

お電話

054-203-5721

問い合わせ専用フォーム

ふじのくに文化情報サイトの専用フォーム
www.shiz-bunka.com/contact



ふじのくに文化プログラム推進事業補助金

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を機会に、現在取り組まれている静岡県の文化芸術活動をさらに振興・継承し、県内外へ発信していくため、みなさんの幅広い文化活動、文化事業等を県内外・海外のあらゆる人々と一緒に盛り上げていけるように応援します。

①事業補助(上限30万円)

- ◎住民参加型自主企画事業
- ◎広域的芸術文化事業
- ◎国際文化交流事業

②団体補助(上限30万円)

- ◎ささえる活動団体の自立・自転活動
- ◎しずおか文化芸術団体のステップアップ活動

締切:2017年3月31日(金) 必着 詳しくはHPをご参照ください。

グランシップ提携公演

文化芸術活動に取り組む団体と一緒に、グランシップをステージに多彩な公演を実施。
平成29年度は、次の公演が予定されています。

11/19(日) 特定非営利活動法人静岡フィルハーモニー管弦楽団
2018年 2/12(月・祝) 静岡混声合唱団TERRA
2018年 3/4(日) TAKE HEART BEART
2018年 3/11(日) 琉神

ミニ講座「こかげのまなびば」

県内で活動する文化団体や、アーティスト、しずおかの文化活動を支える人などを講師にお招きし、1時間程度の気軽なミニ講座を開催。ジャンルは、音楽、美術、ダンス、街づくり、観光など様々。新しい交流の場として好評開催中。まもなく50回を迎えます。

【開催日】 毎月 第2水曜日18:30～
第4土曜日14:00～

※休館日を除く

【会場】 グランシップ1階 カフェ「燦」
(申込不要、入場無料)

最新情報は、「ふじのくに文化情報」サイトやfacebookにて。

〈参加者の声〉

新しい視点を学ばせてもらった

発想のおもしろさが
とても印象的だった

多彩なメンバーが
集まっておもしろい



「センター長只今 思索中」その8

地域一丸となって文化・芸術の「進化」を目指したい

人間は果たして進化しているといえるのか？人類が誕生したのはおよそ600万年前、以来われわれは様々な道具を手にし、戦争と繁栄を繰り返しながら、時代時代の文明を作り上げてきました。今や机の前に居ながらにして、買い物はボタン一つですみますし、世界の金融市場に参加し、ともすれば一国の政治に影響を与えることすらあります。

つまり先に挙げたのは、このような状況が人類の進化なのか、という問いなのです。みなさんはどのような考えでしょうか。わたしは、「進化はしていない」と考えています。そもそも進化とは、人類共通のあるゴール、もちろん途中経過でもいいのですが、理想の形が示されていて、そこにむかって進歩していくことをいうのです。では、人類にはある種の理想のゴールというものがある設定されているのか。一部の研究者や評論家はそれを明示しているものの、少なくとも人類共通のそんなヴィジョンというものは未だありません(民主主義すらあやしい時代です)。だとするならば、人類にあるのは「進化」ではなく、「変化」ではないでしょうか。時代時代に合わせて変化していった



ふじのくに文化情報センター長
平野雅彦

歴史こそ、われわれが「進化」と呼んでいるものなのです。いささか話は大きくなりましたが、では、組織という生き物はどうか。考えるに、組織は将来の目標(理想の形を設定し、そこに向かって変わっていくことができる。それならば、組織は「進化」すると言ってもよさそうです(もっと言えば、それを作り上げる人間も進化していると言いたいのですが)。ただ一方で、組織同士の関係でみるとステークホルダー(利害関係者)が効果的に機能し、地域全体として「進化」しているとは言い難い。実は喫緊の課題はここにあると思うのです。今こそ、組織は互いの力を出し合って、地域全体の文化・芸術を進化させることが重要ですね。え？文化芸術に進化の言葉遣うのは、少し違和感がある？文化情報センターがオープンして2年、今こそ地域一丸となって文化・芸術の「進化」を目指したいのです。



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター

FUJINOKUNI Art/Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階ラウンジ
【TEL】054-203-5721
【E-MAIL】info@shiz-bunka.com
【HP】www.shiz-bunka.com
【Facebook】www.facebook.com/shiz.bunka/



地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け！

アートもカルチャーも、決して遠いところにはありません。身近な施設にも文化芸術に触れるチャンスがありますよ。

菊川文化会館アエル

菊川市

【住所】〒439-0018 菊川市本所2488-2
【TEL】0537-35-1515 【FAX】0537-35-1517
【URL】<http://kikugawa-aer.jp/>
指定管理者：株式会社SBSプロモーション



菊川文化会館アエルは平成4年3月にオープン。演劇を中心に造られた芸術ホールを有する文化施設です。演劇から音楽等の各種公演を展開し、文化芸術活動の場としても多くの市民の方にご利用いただいております。

4/15(土) 14:00～ 横山幸雄&伊藤悠貴SPRING RECITAL
若きピアノの巨匠・横山幸雄と新進気鋭のチェリスト伊藤悠貴のコンサート。渾身の演奏をご期待ください。

袋井市月見の里学遊館

袋井市

【住所】〒437-0125 袋井市上山梨4-3-7
【TEL】0538-49-3400 【FAX】0538-49-3405
【URL】<http://www.tsukiminosato.com/>
指定管理者：袋井市文化協会グループ



袋井市月見の里学遊館は、ホール、ワークショップルーム、図書館、プールなど、市民の芸術文化活動、健康文化活動の拠点としての機能を有し、年間を通じて多種多様なワークショップ、ホール公演、イベントを実施しています。

6/4(日) 11:00～ ノンタンバラエティ「ノンタンとあそぼう」
大人気絵本ノンタンのかわいらしいポケットショーをご家族みなさんでご覧ください。

島田市金谷生きがいセンター夢づくり会館

島田市

【住所】〒428-0007 島田市島550-2
【TEL】0547-46-0075 【FAX】0547-46-4588
【URL】<http://www.machi-shima.com/yumezukuri.html>
指定管理者：株式会社まちづくり島田



島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」は、旧金谷町の島地区にあり、583人収容のホールを中心に、大小の会議室や料理の部屋、創作の部屋、150人が利用できる健康づくりの部屋があり、広く市民の方々の活動や発表の場になっています。

島田市民総合施設プラザおおるい

島田市

【住所】〒427-0042 島田市中央町5-1
【TEL】0547-36-7222 【FAX】0547-37-8696
【URL】<http://www.machi-shima.com/plaza.html>
指定管理者：株式会社まちづくり島田



プラザおおるいは、661席のホールをはじめ、展示ホール、会議室、練習室のほか、栄養指導室、和室等様々な目的にご利用いただける機能を備えています。「ふれあいと語らいの場」として大いにご利用ください。

小山町総合文化会館

小山町

【住所】〒410-1321 駿東郡小山町阿多野130
【TEL】0550-76-5700 【FAX】0550-76-3290
【URL】<http://www.oyama-shiteikanri.jp/>
指定管理者：ビル保養・シンコー・よしもと運営グループ



小山町総合文化会館は、富士山を望む立地にあり、固定996席の大ホール、300人収容の多目的ホールをはじめ、会議室や図書室を併設しています。500台の駐車場を備え、生涯学習の拠点となっています。

6/25(日) 時間未定 心つながる吹奏楽コンサート
小山・御殿場で活動する中学生を中心として、世代を超えた交流を求める吹奏楽コンサート。

裾野市民文化センター

裾野市

【住所】〒410-1117 裾野市石脇586
【TEL】055-993-9300 【FAX】055-993-9432
【URL】<http://www.susono-bunka.jp/>
指定管理者：株式会社ケイミックス



裾野市民文化センターは、東名高速道路裾野ICから直ぐ、美しい富士山を間近に望む施設です。市内一の収容人数を誇る大ホールをはじめ、使い勝手の良い多目的ホール、会議室や調理実習室、美術・工芸室など様々な活動に対応した施設があります。

6/18(日) 16:00～ トーク&コンサート ちさ子の部屋 スペシャルゲスト 岸谷香高嶋ちさ子が贈る“音楽”と“おしゃべり”、一度で二度おいしい欲張りエンターテインメント。

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくります。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

静岡県童謡の会

静岡市

●音楽(洋楽、邦楽、合唱等) ●代表／恩田征弥 静岡市葵区瀬名1-27-60

子どもたちが歌う、これまでにない新しい歌を作る会。

『静岡県童謡の会』は昭和62年に発足。童謡を愛する教育者や音楽家が集い、郷土の歌と童謡の普及を続けています。「子どもたちの、子どもたちによる、子どものための歌を創り、広めたい、『夕焼け小焼け』や『赤い靴』など童謡の古典を踏まえて、新しい明るい童謡を作っていきたい」と願う同会は通巻177号を数える創作童謡集『虹』を発行し、毎号多くの作品を掲載。関連機関や図書館に配布し、ホームページでも紹介しています。また平成16年から『新しい子どものうた作詞コンクール』を開催。優秀作品は毎年2月にグランシップで表彰と演奏が行われ、付曲はCDに収録、広く世に発信しています。



『新しい子どものうた作詞コンクール』の表彰式。創作詩が付曲され、専門家に演奏される経験を通じて、子どもたちの音楽と芸術への意欲がさらに深まります。

K's pro.

静岡市

●舞踊(バレエ、ダンス、邦舞等) ●代表／森本京子 静岡市駿河区新川1-11-25

コンテンポラリーダンスの舞台を多くの人に。

幅広い年齢層の静岡のダンサーで構成される『K's pro.(ケッズプロ)』の公演は、ライブ感を大切に、ピアノの即興演奏と即興ダンスのコラボレーションに芝居や朗読を絡めるなど、独自の劇空間を創り出しています。代表の森本京子さんがコンテンポラリーダンサーとして世界を巡り、クラシックバレエを基礎に演劇的な世界を取り入れ、独自の質の高い作品を創ることを目的に1998年に設立。毎年夏に舞台芸術公園(SPAC)の野外劇場『有度』と『芸術劇場』で自主公演を行い、オリジナル作品を発表しています。静岡の地でコンテンポラリーダンスの活動を始めて19年。まだ知られていないダンスの魅力を多くの人に知って、観てもらうために地域と連携した活動を続けています。



幅広い年齢層の出演者誰もがクラシックバレエが踊れるだけでなく、コンテンポラリーダンスも踊れ、演劇的な演出を加えた独自の創作活動をしています。



歩いて、出会って、 こころうららか 静岡の春

4月～6月のイベント情報

おいしい春の旬が食べたい。

イベントにも参加したい。

アウトドアで体を動かしたい。

春は行きたいトコ、楽しいコトがたくさん!

あなたの町にもある身近な施設で

文化芸術を楽しんでみませんか。

東 部 for Eastern

街歩きではレトロな風景に遭遇。

山歩きでは澄んだ空気で深呼吸。

歩きながら、リラックスしながら

身近にある文化や自然を

深く知るには心地よい季節。

開催中～**4/16**【日】 10:00～17:00
釜芸がやってきた! 釜ヶ崎芸術大学
大岡信ことば館
一般600円、大学・シニア400円、小中高生200円
【問】大岡信ことば館 tel.055-976-9160

開催中～**5/28**【日】
9:00～16:30※4月から17:00まで
企画展「三四呂人形
～これまでと、これから～」
三島市郷土資料館
無料(15歳以上要楽寿園入園料300円)
【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228



4/8【土】～**5/14**【日】 10:00～17:00
能、絢爛豪華な装束と装飾面
林原コレクションによる
佐野美術館
一般・大学生1,000円、小・中・高校生500円
【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

春、食してみたい「松崎町の高級ひじき」

鎌で刈り取ったひじきは、水洗いし、ドラム缶鍋で茹でてから、天日で干します。手間ひまを惜しまない伝統的な製法から生まれる自然の美味しさ。春のひじきは肉厚で香り高いのが特徴の高級品。この時期しか市場に出回らない「高級ひじき」を食べることができた人は幸せですね。

4/8【土】 10:30～/13:00～
ロゼこどもスプリングコンサート
富士市文化会館ロゼシアター
500円 ※0歳から入場可、3歳以上有料
【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500



5/7【日】 12:30～
ミヤフジふるさとチャリティー祭
大津美子歌謡ショー
富士宮市民文化会館
2,500円
【問】ミヤフジ企画 tel.0544-24-0741

5/20【土】～**7/2**【日】 10:00～17:00
競演! 江戸の人気浮世絵師たち
平木コレクションの名品展
佐野美術館
一般・大学生1,000円、小・中・高校生500円
【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

5/27【土】 17:00～
TOSHIKI KADOMATSU TOUR 2017
三島市民文化会館
8,500円
【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

5/27【土】 18:30～
沼津交響楽団 第33回定期演奏会
沼津市民文化センター大ホール
1,000円
【問】沼津交響楽団事務局(長田) tel.055-921-0774

5/28【日】 11:00～
原田有唱民謡うたまつり
富士宮市民文化会館
3,000円
【問】有唱会 tel.0544-24-1607

6/3【土】～**8/6**【日】 9:00～17:00
企画展「三島の文化財展」(前期)
三島市郷土資料館
無料(15歳以上要楽寿園入園料300円)
【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228

6/4【日】 14:00～
伊豆フィルハーモニー管弦楽団
第43回定期演奏会
下田市民文化会館 大ホール
一般2,000円、高校生以下500円
【問】伊豆フィルハーモニー管弦楽団事務局(野口)
tel.090-8072-4614

6/13【火】 10:00～/13:30～
ふじ少年少女芸術劇場
中学生招待コンサート
富士市文化会館ロゼシアター 大ホール
500円
【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

天城の花の女王「天城のシャクナゲ」

深山に瀟々しく咲く様子から「天城の花の女王」と呼ばれるシャクナゲ。その群生地として知られる天城山には、自生する赤白の天城シャクナゲを愛でに多くの人を訪れます。例年の見頃は5月中旬。天城山の豊かな自然の中で春のひと時を過ごしてみませんか。

6/18【日】
三島フィルハーモニー管弦楽団
第44回定期演奏会
三島市民文化会館大ホール
料金未定
【問】三島フィルハーモニー管弦楽団事務局(土山)
tel.055-971-5297

6/25【日】
Mt.Fuji交響楽団定期演奏会
御殿場市民会館
1,000円
【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000

6/27【火】 10:00～/14:00～
ふじ少年少女芸術劇場
小学生招待コンサート
富士市文化会館ロゼシアター 大ホール
500円
【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

中 部 for Central

様々なイベントが開催される中部の春。

おでかけ前には文化芸術に

触れることができる施設情報を

チェックしてみましょう。

あなたの身近な町で感動的な作品に

出合えるかもしれません。

開催中～**4/16**【日】 9:30～16:30
大正ロマンと女性の手仕事
―大正～昭和のくらしとデザイン―
フェルケール博物館
一般400円、中高生300円、小学生200円
【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060

3/18【土】～**5/7**【日】
9:30～17:00(最終入場16:30)
サイエンス×アート展
～魔法って、カガク!?～
静岡科学館る・くる
一般510円、小・中学生120円
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960



4/1【土】・**2**【日】 午前・午後 各1回
春のおもしろ実験会
東海大学海洋科学博物館
※詳細はHPでご確認ください
高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料)
【問】東海大学海洋科学博物館 tel.054-334-2385

4/1【土】～**5/7**【日】
9:00～16:00
変わりコイのぼり掲揚
東海大学海洋学部博物館・博物館前広場
無料 ※雨天・強風中止
【問】東海大学海洋学部博物館 tel.054-334-2385

4/1【土】・**2**【日】・**4/29**【土・祝】～**5/7**【日】
10:00～12:00 / 13:00～15:00
化石クリーニング
東海大学自然史博物館
高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料)
化石1個500円 1日100個限定
【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385



4/1【土】・**2**【日】・**4/29**【土・祝】～**5/7**【日】
11:00～15:00
迫力恐竜撮影会
東海大学自然史博物館
参加無料(要入館料)
高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料)
【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385

4/1【土】・**2**【日】・**5/3**【水・祝】～**5/5**【金・祝】
17:45～19:00
恐竜ナイトツアー
東海大学自然史博物館
定員100名 要電話予約(9:00～16:30 但し火曜休館)
高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料込)
【問】東海大学自然史博物館
tel.054-334-2385



旬が短く幻の味「倉沢びわ」

駿河湾を望む旧東海道、由比の薩埵峠付近の斜面に突る「倉沢びわ」。海に面した土地の独特な気象条件から生まれる大粒で濃厚な甘み特徴。旬が2～3週間と短いこともあって、地元でも「幻の味」と言われています。6月上旬の食べ頃を逃さずに味わってみたいですね。

4/4【火】～**6/11**【日】 9:00～17:00
浮世絵と広告
静岡市東海道広重美術館
一般510円
【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

4/6【木】～**7/2**【日】 9:00～16:30
芹沢銈介と沖繩―明るく、静かで、深いもの―
静岡市立芹沢銈介美術館
一般420円、高・大学生250円、小・中学生100円
【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522



4/8【土】～**5/21**【日】 9:00～17:00
藤枝市文学館企画展
「小川国夫と聖書」
藤枝市郷土博物館・文学館
一般200円
【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100

4/8【土】～**5/28**【日】 10:00～19:00
アルバレス・ブラボ写真展
―メキシコ、静かなる光と時―
静岡市美術館
一般1,000円、大高生・70歳以上700円
【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515

久能山東照宮の「御例祭」

例年、4月17日の家康公の命日に行われる「御例祭」。徳川宗家当主を司祭として迎え、「三品立神饌」と呼ばれる特別な神饌(しんせん)を供進。江戸時代に駿府代官所・町人より野菜や菓子が献納された故事に基づく「神供進献の儀」など、厳肅に祭礼が執り行われます。

4/8【土】 18:00～
コラアゲんはいごうまん単独ライブ
焼津文化会館
2,000円
【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111

4/15【土】 14:00～
静岡パッハ合唱団 新しい響き
～オリジナル楽器と「音」のエネルギ―唱法で綴るパッハ～
日本基督教団 静岡草深教会礼拝堂
2,500円
【問】静岡パッハ合唱団事務局(池ヶ谷) tel.054-262-6517

4/16【日】 13:30～
焼津市民吹奏楽団
第40回定期演奏会
焼津文化会館
当日999円
【問】焼津市民吹奏楽団事務局 tel.080-3145-8868



5/27[±]・6/17[±] 10:30～11:30 君の力で大へんしん! かいがらクラフト教室 浜名湖体験学習施設ウォット 一般310円 【問】tel.053-592-2880	4/15[±] 14:00～ 横山幸雄&伊藤悠貴 (ピアノ&チェロ) 菊川文化会館アエル 一般3,500円、高校生以下1,500円、 親子セット券4,500円、3階自由席1,500円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-37-3232	西部 for Western
のんびり「天浜線」で電車旅 天浜線で知られる天竜浜名湖鉄道で、たまにはコトコト各駅停車の旅はいかがでしょう。日本の原風景を行く車窓から春景色を眺めたり、井伊直虎ゆかりの地を巡ってみたり、楽しみは尽きません。美術館や博物館のある駅で途中下車してみるのもいいですね。	4/29[±・祝]～6/18[日] 9:30～17:00 特別展「日本画　こころの京都」 浜松市秋野不矩美術館 一般800円、高校生500円、小中学生300円 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315	春の陽気に誘われ 家族でお出かけの 機会も増える季節。 小さな子どもたちも気軽に楽しめる 演奏会や展覧会を見つけて 家族皆で足を運んでみませんか。
6/3[±] 10:30～11:30 ドッキドキ! うらがわたんけんツアー 浜名湖体験学習施設ウォット 一般310円、高校生以下・70歳以上無料 【問】tel.053-592-2880	4/30[日] 14:30～ 浜松市民オーケストラ 第14回定期演奏会 アクトシティ浜松 950円 【問】浜松市民オーケストラ事務局 tel.090-7315-0291	3/18[±]～4/23[日] 9:30～17:00 所蔵品展「遥かなる世界へ」 浜松市秋野不矩美術館 一般300円、高校生150円 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315
6/3[±] 10:30～11:30 浜松フィルハーモニー管弦楽団 アクトシティ浜松 料金未定 【問】浜松フィルハーモニー管弦楽団協会事務局 tel.053-458-6636		4/8[±]～5/7[日] 9:30～17:00 伊藤啓恵展「悩める親指」 磐田市新造形創造館つくるっぺい 入場無料 【問】磐田市新造形創造館つくるっぺい tel.0538-33-2380
6/17[±]～8/16[水] 9:30～17:00 アートたけし展 浜松市美術館 料金未定 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801		4/8[±]～6/18[日] 9:30～17:00 星野富弘 花の詩画展 磐田市香りの博物館 一般300円、学生200円、小中学生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891
6/27[火] 19:00～ アクト・プレミアム・シリーズ 2017 ～諏訪内晶子&ボリス・ベレゾフスキー～ アクトシティ浜松 S席6,000円、A席5,000円、学生1,000円 【問】公益財団法人浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114	5/6[±] 10:30～12:00 春の生き物観察会 浜名湖体験学習施設ウォット 一般310円 【問】tel.053-592-2880	
藤色のカーテン「熊野の藤」 磐田市の豊田熊野記念公園で開催される「長藤まつり」では、淡い藤色の長藤が最盛期を迎えます。国指定天然記念物の「熊野の長藤」は推定樹齢800年といわれ、その他5本の長藤も県指定の天然記念物に指定されています。熊野の長藤は1mを超える長い花の房が特徴で、その美しさはまさに圧巻です。開花期間中は出囃子の演奏や山車の引き廻しなど、賑わいをみせます。	5/15[月] 10:30～ ゆるやかコンサート春 ～リコーダーとピアノ～ 浜松市浜北文化センター 高校生以上500円 【問】浜松市浜北文化センター tel.053-586-5151	
5/24[水] 19:00～ フィンランド・タンペレ・ フィルハーモニー管弦楽団 アクトシティ浜松 SS席12,000円、S席10,000円、 A席8,000円、B席6,000円 【問】プロアルテムジケ tel.03-3943-6677	4/8[±]～6/4[日] 10:00～17:00 富士と日本の名所 平野美術館 一般500円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811	4/9[日] 14:00～ 浜松交響楽団 第82回定期演奏会 アクトシティ浜松 指定席2,000円、自由席1,500円、学生自由席1,000円 【問】公益財団法人浜松交響楽団 tel.053-454-6722

6/4[日] 14:30～ 清水フィルハーモニー管弦楽団 創立30周年記念演奏会 (第31回定期演奏会) 静岡市清水文化会館マリナート 2,000円 【問】清水フィルハーモニー管弦楽団事務局 tel.070-5462-9144	5/20[±]・21[日] 第26回ミュージコピアノマラソン 大井川文化会館ミュージコ 入場無料 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	幻想的な「蓬莱橋ぼんぼり祭り」 島田市の大井川に架けられた蓬莱橋。江戸から明治へ時代が 移り替わる中、牧之原大茶園の開墾を支えてきた世界最長 897.422mの木造歩道橋です。「蓬莱橋ぼんぼり祭り」では蓬 萊橋がぼんぼりて飾られ幻想的な舞台に。詩吟や舞踊、太鼓 の演奏など様々な催しが行われ大勢の参加者で賑わいます。
6/4[日] 第26回ミュージコ吹奏楽フェスティバル 大井川文化会館ミュージコ 入場無料 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	5/21[日] 13:30～ 志太室内楽団 第13回定期演奏会 焼津市文化会館 入場無料 【問】志太室内楽団 tel.070-5648-5853	4/22[±]～6/11[日] 9:30～16:30 双六と世相 フェルケール博物館 一般400円、中高生300円、小学生200円 【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060
6/10[±] 18:00～ 静岡フィルハーモニー管弦楽団 第40回定期演奏会 静岡市民文化会館 指定2,000円、自由席1,500円、学生1,000円 【問】NPO法人静岡フィルハーモニー管弦楽団事務局 tel.054-270-3151		4/29[±・祝] 10:30～12:00 講演会「演出家・作曲家の視点から」 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
6/13[火] 19:00～ HAPAジャパンツアー2017 ～ミュージック&フラ コンサート～ 焼津文化会館 5,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	5/25[木] 11:30～ 徳永二男 (ヴァイオリン) のタンゴ 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	4/29[±・祝] 10:30～12:00 講演会「演出家・作曲家の視点から」 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
6/13[火] 19:00～ HAPAジャパンツアー2017 ～ミュージック&フラ コンサート～ 焼津文化会館 5,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	5/27[±] 14:00～ 静岡交響楽団 第72回定期演奏会 ～ベートーヴェン・シリーズvol.6～「民族の交わり」 静岡市清水文化会館マリナート A席4,500円、B席3,500円(学生1,500円) 【問】特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578(平日10:00～17:00)	4/29[±・祝]～5/7[日] 10:30～16:00 屋台水族館 東海大学海洋科学博物館 ※詳細はHPでご確認ください 高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料) 【問】東海大学海洋科学博物館 tel.054-334-2385
6/17[±]～7/30[日] 9:30～16:30 豪華客船の時代 一船の科学館コレクションよりー フェルケール博物館 一般400円、中高生300円、小学生200円 【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060	5/27[±] 14:30～ STC presents めざましクラシックス in 焼津 焼津文化会館 4,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	4/29[±・祝] 13:30～ 1940 ーリヒャルト・シュトラウスの家ー 静岡音楽館AOI 一般3,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
6/17[±] 14:00～ 市川由紀乃コンサート2017 大井川文化会館ミュージコ 5,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811	5/28[日] 14:00～ ふじの花交響楽団 第4回定期演奏会 「ファミリーコンサート」 藤枝市民会館 一般1,000円、小中高生500円 【問】ふじの花交響楽団(鈴木) tel.054-644-2124	4/29[±・祝] 14:00～ 静岡交響楽団 第71回定期演奏会 ～スラヴの魂　作曲家達の愛と美、そして苦しみ!!～ 静岡市清水文化会館マリナート A席4,500円、B席3,500円(学生1,500円) 【問】特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578(平日10:00～17:00)
6/17[±] 15:00～ 小林美恵&野平一郎 ヴァイオリン名曲選 静岡音楽館AOI 一般2,500円、22歳以下1,000円、親子券3,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200		4/30[日] 18:30～ スイング・ハードwithボブ・シェパード しずぎんホールユーフォニア 2,500円 【問】(株)音楽舎 tel.054-265-2930
「用宗漁港まつり」でしらす三昧 当日朝に水揚げされた新鮮な生しらすや魚貝の即売、釜揚げしらすの試食など「用宗漁港まつり」は、朝早くから大勢の人で賑わいます。模擬セリ市への参加や漁船への体験乗船など楽しいイベントも盛り沢山。お腹一杯になったその後に歴史と懐かしさを感じる用宗の町を散策してみてください。		5/3[水・祝] 14:00～ オリジナル舞台公演 スターダストメモリー 静岡市民文化会館 一般1,500円、大学生以下1,000円 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

駿府城公園 ふじのくに野外芸術フェスタ2017

アンティゴネ 時を超える送り火 新演出版 演劇／日本
「演劇の世界遺産」とも言うべき紀元前5世紀の大傑作『アンティゴネ』。
この古代ギリシャから受け継いだ“聖火”を
ニッポンのSPACが駿府城公園に灯す！
5/4(木・祝)・5(金・祝)・6(土)・7(日) 各日18:30
構成・演出：宮城聡 作：ソポクレス 訳：柳沼重剛
音楽：棚川寛子 出演：SPAC

2004年東京国立博物館 本館前での公演より © 内田琢磨



舞台芸術公園 野外劇場「有度」

MOON 世界初演 演劇／日本
昨年、岸田國士戯曲賞を受賞し、今まさに勢いにのる
劇作家・演出家タニノクロウ。
その最新作は、観客と創り上げる未知のワンダーランド！
4/29(土・祝)19:00・30(日)18:30
5/3(水・祝)18:30
作・演出：タニノクロウ プロダクションデザイン：カスパー・ピヒナー

2015年「タニノとドワーフ達によるカントールに捧げるオマージュ」(2015) © 田中亜紀



静岡音楽館AOI 演劇祭連携プログラム

静岡音楽館AOI × SPAC—静岡県舞台芸術センター共同事業 世界初演 音楽・演劇／日本
1940 ーリヒャルト・シュトラウスの家ー
4/29(土・祝) 13:30
演出：宮城聡 音楽監督：野平一郎 脚本：大岡淳

チケット	一般	1公演 4,100円
	ゆうゆう割引	1公演 3,400円(満60歳以上対象)
学生割引	大学生・専門学校生	1公演 2,000円
	高校生以下	1公演 1,000円

静岡芸術劇場(グランシップ内)

ウェルテル！ 日本初演 演劇／ドイツ
「疾風怒濤」のロックショー?! 古典に宿る若き魂の叫びが今に刺さる！
4/28(金)19:00・29(土・祝)16:30・30(日)15:30
演出：ニコラス・シュテーマン 原作：ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ



ダマスカス While I Was Waiting 日本初演 演劇／シリア
混乱の地シリアで日常を生きる彼ら。その息づかいを間近に聞く
5/3(水・祝)14:30・4(木・祝)13:00
演出：オマル・アブーサアダ 作：ムハンマド・アル＝アッタール

腹話術師たち、口角泡を飛ばす 日本初演 演劇／フランス・ドイツ
あなたのその顔、ウラ?オモテ?それとも...? 腹話術師は挑発する
5/6(土)15:00・7(日)13:00
構成・演出：ジゼル・ヴィエンヌ 作：デニス・クーパー(出演者との共作)



舞台芸術公園 屋内ホール「楯円堂」

六月物語 日本初演 演劇／イタリア
5/1(月) 20:00 構成・演出・出演：ピッポ・デルポーノ

演劇祭では、舞台芸術公園での「お茶摘み体験」など関連企画も満載!さらに静岡市街の路上を舞台にパフォーマンスを繰り広げる「ストレンジシード」もお楽しみいただけます。



俳優・美加理が語る
ギリシア悲劇『アンティゴネ』の魅力

——まずは「アンティゴネ」の概要について教えていただけますか。

『アンティゴネ』は、古代ギリシア三大悲劇詩人の一人ソポクレスが書いた戯曲です。宮城聡は、SPAC芸術総監督就任前の2004年に本作を演出、ギリシャ・デルフィの古代競技場や東京国立博物館などで上演しました。今回は実に13年ぶりの再演となります。

私が再び演じるのは、テーバイ国の前国王オイディプスの娘アンティゴネ。彼女は敵となった兄の亡骸を現国王の命に背いて埋葬したことから、王の逆鱗に触れ、死を命じられます。この非情な仕打ちに対して、アンティゴネ自身と彼女を取り巻く人たちは何を思い、どう振る舞うのか——。「生と死」「弔うこととは?」という普遍的な問いを、観客の皆さんと考えられればと思っています。

——ギリシア悲劇と聞いて、「難しい」「敷居が高そう」と感じる方もいると思うのですが。

私もそう思います(笑)。ギリシア悲劇は、とにかく壮大ですから。ですがだからといって、現代を生きる私たちとまったく無縁かといえそ

うでもないのでは?と。むしろ、ギリシア悲劇に込められた、神、人間の運命、国家と人の営みの関係といった問題は、この「今」という時代を生きる私たちだからこそ、より深く共感できる部分もあるのではないのでしょうか。

ギリシア悲劇で描かれる出来事を私たちの人生に置き換えて考えてみると、案外生きる上でのヒントが見つかるかもしれません。何万年たとうが、人間の変わらなさが加減を認めた上で、何かはつと閃めく瞬間も見いだせるかもしれません。

——初演と変わった点がありますか?

宮城いわく、フィナーレの演出は大きく変わるとのこと。2004年版は葬列をイメージしたものだったんですが、今回は役者総出の盆踊りになるとか。また、宮城作品の特徴の一つである役者による生演奏についても奏者の配置がかなり変わると聞いています。さらに一つの役を「語る俳優」と「動く俳優」の二人で演じる上演スタイルになるかもしれません。ですから、私たち役者にとっても今回の『アンティゴネ』は新たな挑戦といえる作品になるのではないのでしょうか。

悲劇は、膨大な台詞や音楽などに

よって精神の緊張や高揚をもたらし、そのギリギリの肉体や精神の糸が切れる瞬間に、開放感(カタルシス)が訪れる。そこで繰り広げられる盆踊りが、みなさんの心や、世界の寿ぎ(こゑ)の場になるよう念じて舞台に臨みたいと思います。

——最後に、読者の皆さんにメッセージをお願いします。

私は「場」が持つエネルギーを感じるよう努めて演じています。エネルギーの素となっているのは、その土地の自然と、今いる観客の皆さんと、かつて生きていた人たちの存在や想い。そして我々作り手です。この目には見えないエネルギーというものの往き来が日々違うことで、立ち現われるものも変わります。それは公演を重ねるたびに蓄積され、作品の強度になっていきます。お客さまの心や魂が動くことで劇は完成されるのだと、つくづく感じます。

世界最古の演劇といわれるギリシア悲劇を、駿府城公園という身近な場所で、夜空を見上げながらご覧いただけます。古代ギリシアや、古の人々の心に思いを馳せながら、今を感じ、未来を考える。そんなゴールデンウィークはいかがでしょうか?ご来場をお待ちしております。

(2017年1月 静岡芸術劇場にて)

静岡新聞 創刊75周年・SBS 開局65周年 記念事業

国立カイロ博物館所蔵

黄金のファラオと大ピラミッド展

The Golden Pharaohs and Pyramids ~ The Treasures from the Egyptian Museum, Cairo

静岡に屈指の至宝がやってくる!

2017年
4月9日[日]→6月25日[日]

開館時間/午前10時~午後5時30分(展示室への入室は午後5時まで)

休館日/毎週月曜日(ただし、4月10日(月)、5月1日(月)は開館)

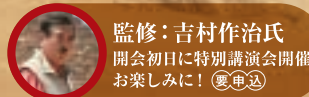
夜間開館日/6月17日(土)、6月24日(土)は午後8時まで開館(展示室への入室は午後7時30分まで)

観覧料/一般1,400円(1,200円)、高校生・大学生・70歳以上700円(600円)、中学生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。*収蔵品展、ロタン館も併せてご覧いただけます。*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料

主催/静岡県立美術館、静岡新聞社・静岡放送 特別協賛/清水銀行

後援/外務省・駐日エジプト大使館 協力/国立カイロ博物館、エジプトアラブ共和国考古省、学校法人昌平賢東日本国際大学、NPO法人太閤の船復原研究所、日本エジプト学会、早稲田大学エジプト学研究所広報部、独立行政法人国際協力機構(JICA)、カタル航空、ルフハンザ コーポ AG、日本通運 監修/吉村作治(東日本国際大学学長・早稲田大学名誉教授・工学博士) 企画制作/TBSテレビ 企画協力/アクト



監修:吉村作治氏
開会初日に特別講演会開催
お楽しみに!(要申込)

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

2017年 NHK大河ドラマ

おんな城主 直虎

特別展 戦国! 井伊直虎から直政へ

平成29年8月14日[月]~10月12日[木]

「徳川四天王」の一人として家康の天下統一事業に貢献した井伊直政。赤備えを率いて戦場を駆け、「井伊の赤鬼」と呼ばれた猛将であるとともに、家康の元で対外交渉に手腕を発揮した有能な政治家でもありました。その直政のルーツは、遠江にあります。平安時代から続く名門・井伊氏の出で、現在の浜松市北区引佐町の井伊谷に生まれています。しかし、直政が世に出るまでの井伊氏は、戦国の動乱の中、駿河の今川や尾張の織田など周辺の有力大名の思惑に翻弄され、滅亡の危機に瀕していました。風前の灯のごとき家を必死で守り、養い子・直政の飛躍への礎を築いたのが、今年の大河ドラマの主人公・井伊直虎です。

本年八月から十月にかけて、静岡県立美術館では、NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展「戦国! 井伊直虎から直政へ」を開催します。井伊氏の由緒を記した『井伊家伝記』の中で、「次郎法師は女にこそあれ井伊家総領に生れ候」と書かれる「次郎 直虎」。展覧会は、その波瀾の生涯を軸に、周辺の戦国大名の動向を探る前半と、直虎が命懸けでつないだバトンを受け取り、井伊氏繁栄への道を切り開いた次代・直政の活躍を描く後半で構成されます。時代の転換点を生きた二人の人生を紐解き、遠江の国衆から、徳川幕府の「譜代筆頭」彦根藩井伊家へと駆け上がる苦闘の道のりを、古文書、刀剣・甲冑などの武具、絵画といった多彩な出品作品を通してご紹介します。

休館日 毎週月曜日(ただし、月曜祝日の場合は開館し、翌火曜休館) ※八月十四日(月)は特別開館
開館時間 午前10時~午後5時30分(入室は午後5時まで)
観覧料 一般 1,200円(1,000円) 円、七十歳以上、高校生・大学生 600円(500円) 円
中学生以下無料

※()内 二〇名以上の団体または前売料金

【青葉の笛】

460年の時を超え、神社外で初公開!

直虎の許婚とされる井伊直親ゆかりの笛。身を隠していた信濃から井伊谷に戻る際、寺野の地に逗留し、寄進したと伝えられるものです。神社外で公開されるのは、この展覧会が初めてです。



「青葉の笛」寺野六所神社所蔵

【井伊直虎関口氏経連署状】

直虎の花押が入った唯一の書状!

「次郎 直虎」の署名の下に、武家の男性が用いたような花押が見えます。



「井伊直虎関口氏経連署状」
蜂前神社所蔵
浜松市博物館保管

注目の出品作品!

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742
テレフォン・サービスTel.054-262-3737

ウェブサイト...<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館

検索

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

主催 静岡県立美術館、NHK静岡放送局、NHKプラネット中部、中日新聞東海本社

メニュー5 テクニカルセッティング

プロのスタッフが舞台設営や音響、照明等のプランニングからセッティングまでを行い、イベントを華やかに演出します。



メニュー6 会場設営

見本市や就職説明会等の出展ブースの設営、机や椅子の設置を行います。電源、水道等の設営も承ります。



メニュー7 机・椅子レイアウト転換

島型や口の字等、基本レイアウト以外の机・椅子の配置で会場をご用意します。現状復帰も不要です。



メニュー8 ごみ処理

催事で出たごみをグランシップでお引き取りします。(種類、量によって料金は変動します)

メニュー9 チケット販売

グランシップで開催するイベントの前売り券をグランシップチケットセンターにて販売します。(販売手数料あり)

メニュー10 事務サポート

FAX送受信、USBメモリからの印刷、コピーが館内のコピー機でいつでもご利用いただけます。

※写真はすべてイメージです。価格はグランシップホームページをご覧ください、お電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ	(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ TEL.054-203-5713 サービス専用アドレス service@granship.or.jp
--------	--

ツインメッセ静岡と大規模コンベンションの共同誘致に関する協定を締結しました

全国で10番目の展示面積のあるツインメッセ静岡と国際会議に対応できる会議室や各種ホール機能を持つグランシップは、共同で国際レベルの展示会や大会などをこれまで以上に強力に誘致していきます。2月22日には「静岡市内の展示施設利活用セミナー」を東京都千代田区の都道府県会館で開催しました。在京企業や展示会主催団体など16団体21名の方々にご参加いただき、両施設の有効活用や静岡の魅力をPRすることができました。



催事開催支援サービス (ワンストップサービス)のご案内

グランシップでの催事開催にあたって必要な生花、看板など10のメニューを当館担当者が打ち合わせをしてワンストップでまとめて手配いたします。

メニュー1 お弁当

ご予算や催事の内容に合わせて、メニュー・価格とも幅広くご用意。静岡の特産を使用したオリジナル弁当も承ります。



メニュー2 パーティー・ケータリング

催事終了後の懇親会もグランシップで。コーヒー、お茶のケータリングのほか、講演者用ミネラルウォーターセット(グラス・おしぼり付)等のデリバリーも承ります。



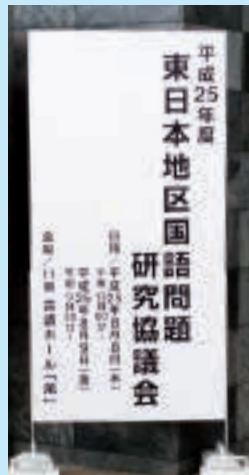
メニュー3 生花

式典・講演用の壺花の他、スタンド花、手渡し用の花束まで各種承ります。



メニュー4 看板

各会場に最適なサイズの吊看板、垂幕、立看板等の制作を承ります。



グランシップ主催事業 4～6月のチケット発売・申込受付情報

JAZZセット券

8/31(木) 渡辺貞夫 グランシップ
プレミアム・ジャズ・ライブ

12/15(金) 小曽根真 featuring
No Name Horses

2018年 2/10(土) グランシップ
バレンタイン・ジャズ
Keiko Lee

3公演で合計17,500円のところ、14,000円

友の会先行販売 5/28(日)～6/3(土)

一般発売 6/4(日)～ ※予定枚数に達し次第終了

グランシップ静岡能 能楽入門公演

9/23(土・祝) 14:00～

グランシップ 中ホール・大地 1,000円

友の会先行販売 6/25(日)～7/1(土)

一般発売 7/2(日)～

人形浄瑠璃 文楽

10/7(土)

昼の部 13:30～／夜の部 18:00～

グランシップ 中ホール・大地

一般3,600円 子ども・学生1,000円

昼夜通し券6,480円 2階席1,000円

友の会先行販売 6/25(日)～7/1(土)

一般発売 7/2(日)～

PRESENT

『GRANSHIP』vol.9

読者アンケート プレゼント

2名様



静岡県文化財団発行 「しずおかの文化新書」(2冊セット)

『GRANSHIP』vol.9のアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で2名様にしずおかの文化新書『しずおかトンネル物語～ニッポンの大動脈をつらぬけ1～』と『日本一の高所・富士山頂は宝の山～観測と信仰から読み解く霊峰の頂～』を2冊セットでプレゼントいたします。官製はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

[1] 今号でよかった記事は？
[2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。
尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2017年5月15日(当日消印有効)です。

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.9
プレゼント係
info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.9 読者アンケート係
とご記入ください)

TICKET

チケット購入方法

グランシップWEBサイトから

http://www.granship.or.jp/

グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取

コンビニ(サークルK・サンクス、セブン・イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップ世界のこども劇場2017

8/3(木)～5(土)

グランシップ 中ホール・大地 ほか

1ステージにつき／おとな1,500円

子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料

友の会先行販売 5/28(日)～6/3(土)

一般発売 6/4(日)～

グランシップ 音楽の広場2017

8/6(日) 15:00～

グランシップ 大ホール・海

SS席4,600円 S席3,600円 A席2,600円

B席1,600円 子ども・学生1,000円

友の会先行販売 4/30(日)～5/6(土)

一般発売 5/7(日)～

【グランシップ出前公演】

世界のこども劇場2017

8/9(水) 掛川市美感ホール

8/10(木) 菊川文化会館アエル

8/12(土) 裾野市民文化センター

1ステージにつき／おとな1,500円

子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料

友の会先行販売 5/28(日)～6/3(土)

一般発売 6/4(日)～

グランシップ ビッグバンド・

ジャズ・フェスティバル2017

8/13(日) 14:00～17:00

グランシップ 大ホール・海

前売り500円(当日700円)

前売券販売 6/25(日)～

「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー

山川静夫のここがみどころ・ききどころ

～文楽人形遣いにせまる～

8/29(火) 14:00～

グランシップ 6階交流ホール

一般1,000円 子ども・学生500円

申込開始 6/25(日)～

渡辺貞夫 グランシップ

プレミアム・ジャズ・ライブ

8/31(木) 19:00～

グランシップ 中ホール・大地

一般6,200円 子ども・学生1,000円

友の会先行販売 5/28(日)～6/3(土)

一般発売 6/4(日)～

※各セット券、ベア券はグランシップチケットセンター窓口またはお電話のみで承ります。WEB販売はありません。

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。

(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。P38参照)

グランシップチケットセンター窓口で

グランシップ内
チケットセンター窓口
(営業時間10:00～18:30)

チケットの受取

お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

お電話で

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000
(営業時間10:00～18:30)

チケットの受取

コンビニ(サークルK・サンクス、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップアートコンペ2017 受賞者決定！

今回で7回目となるグランシップアートコンペ。全国から集まった92点の応募作品の中から、受賞作品が決定しました。

グランシップ賞の2名とグランシップ館長賞の静岡デザイン専門学校の作品はショーウィンドウに展示されます。

グランシップにお越しの際は、展示作品を是非ご覧ください。



「グランシップのショーウィンドウ」

建物南側にある大きなショーウィンドウをご存知ですか？このショーウィンドウに展示する作品は「グランシップアートコンペ」で選出しています。様々な表現活動をしているアーティストを全国から発掘し、静岡から発信しています。

〈受賞者〉

グランシップ賞

深尾 尚子(愛知県)「ネズミの夢」(2017年4月～8月展示)

松藤 孝一(富山県)「都市」(2017年9月～2018年1月展示)

奨励賞

佐藤 愛(東京都)「Swarm Wall」

嘉山 由希子(神奈川県)「ロゴスの水鏡」

グランシップ館長賞

静岡デザイン専門学校(2017年3月～4月展示)

審査員特別賞

HIROSHI JIMI(東京都)「我花園」

〈審査員〉

秋元雄史(金沢21世紀美術館館長、東京藝術大学大学美術館館長・教授)

福井利佐(切り絵アーティスト) 繁田和美(空間デザイナー)

石塚正孝(グランシップ館長)



審査会の様子

グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる！

グランシップ友の会 会員募集中！

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。



グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典
1

ポイント積立による割引サービス

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

チケット割引販売

グランシップ1階レストラン・カフェでの割引

特典
2

チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、優先的にご予約・ご購入いただけます。無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。

特典
3

催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した情報誌やチラシをお届けします。

特典
4

提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが会員特別価格でご利用いただけます。

ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。

※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付 お問合せ

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (営業時間10:00～18:30)

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4

FAX 054-203-5716 E-MAIL info@granship.or.jp

グランシップ友の会 法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社創碧社 株式会社静岡第一テレビ

[Manufacture]

株式会社タミヤ コカ・コーライーストジャパン株式会社 株式会社伊藤園 ダイドードリンコ株式会社

丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

劇団ひまわり 株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー

株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 株式会社望月商事 学校法人常葉学園

株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 株式会社朝日通商

編集後記

本誌が創刊されて、3年目の春を迎えました。今号は新年度の公演紹介やこの時期だけのオトクなセット券情報、いよいよ10回目を迎える「グランシップ音楽の広場」のスペシャルゲストのインタビューなどを掲載。各コーナーもより内容を充実させて、通常版より多い全40ページの特別版でみなさまにお届けしました。外出が気持ちの良い季節、グランシップだけでなく県内各地で開催される様々なイベントにお出かけしてはいかがでしょう。また今号からは、静岡が誇る版画家・浦田周社さんの作品を使用した表紙にリニューアル。木版画で表現された県内の美しい風景を毎号掲載していきますので、こちらも楽しんで。